

【四倉図書館】

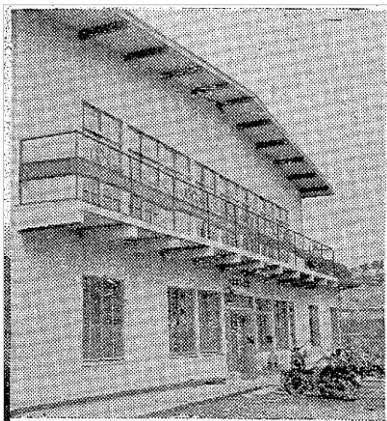
「いわき市立四倉図書館」の前身となったのは、昭和 26（1951）年 3 月 25 日に発足した「四倉公民館図書室」です。

当時、四倉公民館は四倉町役場内にありました。その後、昭和 32（1957）年頃には、四倉町字地引 1 にあった四倉町商工会内に移転します。

昭和 39（1964）年 3 月、四倉町西四丁目 5 に四倉町商工会館が建設されたことから、四倉公民館も同会館に移転しました。しかし、1 年ごとに賃借契約を結んで四倉商工会館の一部を借りている状態であったため、昭和 43（1968）年頃には独立公民館の建設を求める声が高まりました。昭和 46（1971）4 月、独立公民館として現在の四倉公民館が完成し、図書部も公民館内で活動します。

昭和 50 年代には、平、小名浜、勿来、常磐、内郷地区にはすでに市立図書館が設置されていました。しかし、四倉地区は依然として公民館図書室であったことから、地区住民より図書館設置を求める声が高まり、献本運動が広がりました。また、昭和 54（1979）年 12 月のいわき市社会教育委員の会議では、四倉方部への図書館新設が提言されました。

昭和 57（1982）年夏頃より、四倉公民館敷地内に図書館建設が始まり、昭和 58（1983）年 3 月に完成。同年 4 月 1 日、四倉公民館図書部を廃止し、「いわき市立四倉図書館」として 5 月 6 日に開館しました。公民館図書部時代と比べると、面積が約 5 倍となりました。



昭和 39 年 3 月に完成した四倉町商工会館。同会館内に四倉公民館が移転した。（『いわき民報』昭和 39 年 3 月 5 日付）



昭和 46 年 4 月に完成した四倉公民館。図書室は、昭和 58 年 3 月に四倉図書館が完成するまで、公民館の一室で活動していた。（昭和 46 年 4 月 いわき市撮影）



四倉公民館図書室 館内
（『いわき民報』昭和 51 年 10 月 2 日付）



四倉図書館建設風景（昭和 58 年 3 月 いわき市撮影）



完成した四倉図書館（昭和 58 年 4 月 いわき市撮影）